







火災のとき

消防本部

火災が起きたら

**火災を発見したらすぐに近所の人に
大声で知らせてください。**

- 1 建物内に火災報知機(非常ベル)があるときはすぐにボタンを押す。

- 2 119番に通報して、落ち着いて火災だということと火災の場所(住所)を知らせる。


「火事です！」
「火事ですか？ 救急ですか？」
- 3 消火器で初期消火を行う。炎が天井近くまで上がっていたり、煙の拡散が早い時は、可能であれば扉を閉めて、すぐ安全な場所に避難する。


消防団

郷土愛護の精神のもと、地域住民が団員となり火災に限らず風水害や地震等の災害現場に従事する他、防火広報活動や防災訓練の参加等、地域に密着した活動を実施しています。

防火についての相談

消防本部・消防署では、防火についてのご相談に応じています。

相談項目

防火管理に関すること・消火器など消防用の設備・危険物の貯蔵や取り扱い・その他火災予防に関する相談・家庭の防火診断・マンション、工場などの消防訓練・町会などの消火訓練

住宅用火災警報器は、10年を目安に交換しましょう！

住宅用火災警報器は古くなると、電池だけでなく感知機能の劣化も考えられ、火災を感知しなくなることもありとても危険です。
設置後は10年を目安に本体を交換しましょう！



消防車のサイレンが聞こえるけど近くで火事？

消防車は火災以外に、救助活動や救急隊の活動支援などにも出動します。消防車が出動した際の情報は、下記のダイヤルで確認できます。

災害状況案内番号 ☎072-332-5119

救命

**尊い命を救うためには
あなたの勇気と行動が重要です！**

あなたの目の前で人が倒れ意識および呼吸がない場合
救急隊が到着するまで、**心肺蘇生法**を行います。

- 1 **安全確認**
 - 2 **反応の確認**
肩をたたいて声をかける
反応がないときは119番とAED(通信指令員の指示に従う)
 - 3 **呼吸の確認**
胸と腹の動きをみる
迷った時は心停止と判断し直ちに胸骨圧迫
 - 4 **30回の胸骨圧迫**
強く(約5cm)
早く(100回~120回/分の速さ)
絶え間なく
(中断を最小限にする)
 - 5 **人工呼吸の技術と意思があれば息を2回吹き込む**
入っても入らなくても2回まで
できなければ、胸骨圧迫を繰り返す
 - 6 **AEDで電気ショック**
傷病者から離れて!
- 救急車到着まで
④⑤⑥を繰り返す

消防署では「AEDを用いた救命講習会」を毎月19日に行なっています。尊い命を救うためには、救急隊が到着するまで、あなたの勇気と行動が重要です。是非、積極的に救命講習を受講しましょう。

AED

【自動体外式除細動器について】
市庁舎や市内で24時間営業しているコンビニエンスストア等に協力して頂き、AEDを設置しています。